

農業用ため池防災減災事業計画策定（房ヶ沢）業務委託 特別仕様書

1 総則	本業務は、新潟県農地部「調査・測量・設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という）及び魚沼市委託契約条項（令和4年魚沼市告示第159号）に準拠するほか、本特別仕様書によるものとする。								
2 目的	劣化状況評価及び地震・豪雨耐性評価の結果から防災工事が必要であると判断された農業用ため池について、防災減災事業（県営防災重点農業用ため池緊急整備事業）の新規採択申請に必要な事業計画の樹立及び資料の作成を行う。								
3 履行場所	魚沼市 大石 地内 （別添位置図のとおり）								
4 業務内容	ため池防災減災事業計画策定 N＝1箇所（房ヶ沢ため池） (1) ため池改修設計（基本設計） 一式 (2) 経済効果算定 一式 (3) 計画概要書作成 一式								
5 作業条件	(1) 調査・計画、経済効果算定にあたっては、「土地改良事業設計指針「ため池整備」」（農林水産省農村振興局設計課監修）及び「新たな土地改良の効果算定マニュアル」（農林水産省農村振興局整備部監修）を用いるものとする。 (2) 測量については、ため池点検業務委託（新潟県魚沼地域振興局農業振興部）による成果を用いるものとする。 (3) 被害想定区域（浸水想定区域図）については、令和28年度「房ヶ沢ため池ハザードマップ」（魚沼市農林整備課）を用いるものとする。								
6 設計条件	下記の設計条件により計画策定を行うものとする。 <table><tr><td>堤高（m）</td><td>堤長（m）</td><td>総貯水量（千m³）</td><td>受益面積（ha）</td></tr><tr><td>10.0</td><td>50.0</td><td>11.0</td><td>7.0</td></tr></table> <p>出典：ため池データベース</p>	堤高（m）	堤長（m）	総貯水量（千m ³ ）	受益面積（ha）	10.0	50.0	11.0	7.0
堤高（m）	堤長（m）	総貯水量（千m ³ ）	受益面積（ha）						
10.0	50.0	11.0	7.0						
7 打合せ	第1回 着手時 第2回 中間 第3回 成果取りまとめ時 ただし、必要に応じ増減することがある。								
8 成果品	(1) 報告書（A4版） 2部 (2) 電子データ（CD-R） 1部								
9 管理技術者	技術士（総合技術監理部門（農業農村工学）、または農業部門）、農学博士、農業土木技術管理士、シビルコンサルティングマネージャー（農業土木部門）のいずれかの資格を有するもの、または、これと同等の能力と経験を有する技術者（大学卒18年（短大・高専卒23年、高校卒28年）以上相当の能力と経験を有する者をいう。）でなければならない。								

10 業務計画書	<p>契約締結後14日(休日等を含む。)以内に下記の事項を記載した業務計画書を作成するものとする。</p> <p>(1) 業務概要 (2) 実施方針 (3) 業務工程</p> <p>(4) 業務組織計画 (5) 打合せ計画</p> <p>(6) 成果物の品質を確保するための計画 (7) 成果物の内容、部数</p> <p>(8) 使用する主な図書及び基準 (9) 連絡体制(緊急時を含む。)</p> <p>(10) 使用する主な機器 (11) その他必要事項</p>
11 その他	<p>(1) 発注者が所有する資料で業務履行上必要なものについては貸与するものとする。</p> <p>(2) 本仕様書に記載のない事項、仕様書に疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえ作業を進めるものとする。また、作業条件、作業項目及び作業内容に大幅な変更が生じる場合の取扱いについては、発注者と受注者で協議するものとする。</p> <p>(3) 業務期間内において監督員が資料の提出を求めたときは、受注者は速やかにこれに応じるものとする。</p>